



先生たちが推薦する本をぜひ読もう！③

本校の児童会図書委員会が、本校の「先生たちがおすすめする本の紹介」ということを行っています。せつかくの企画なので、学校だよりにも「先生たちが推薦する本」として紹介したいと思います。紹介された本は、図書室にあるそうなので、子どもたちにはぜひ読んでもらいたいです。（①紹介する先生 ②紹介する本 ③著者名等）

①(教頭) ② 長くつ下のピッピ ③ リンドグリーン
表紙に「世界一つよい女の子」って書いてあります。いったいどんな子なのでしょう？ピッピと大冒険の旅に出てみませんか。

①(誠友1担任) ② つままない つままない ③ ヨシタケ シンスケ
みなさんがつままないって思うのは、どんな時ですか。そんな時に読んでほしいともおもしろい本です。ぜひ読んでください。

①(誠友2担任) ② 走れメロス ③ 太宰治
妹の結婚式に向かう中で、たくさんの困難がありますが、あきらめずに最後まで走るメロスの姿に感動しました。

①(1-2担任) ② 精霊の守人シリーズ ③ 上橋菜穂子
2018年には、『綾瀬はるか』さんの主演でNHKで実写化されました。高学年になったら読んでほしい本です。シリーズ化されていますので、大人になったら読み直してください。「深い～」物語なのでハマりますよ。

①(4-1担任) ② 「兎の眼」「太陽の子」 ③ 灰谷健次郎
どちらも私が子どものころ、担任の先生にすすめられた本です。少し長いお話ですが、子どもが出てきます。いろいろなことを考えさせられる本です。ぜひ読んでみてください。

①(4-2担任) ② あらしのよるに ③ 木村裕一
あらしの夜に暗やみの中で出会ったオオカミとヤギの友情物語です。ハラハラドキドキのおもしろい本です。ぜひ読んでみてください。

①(主査) ② 文房具大図鑑 (ぶんぼうぐだいずかん) ③ 山本健太郎
この本は、小学6年生の男の子がかいた文房具の「いいところから悪いところまで最強解説」した図鑑です。ていねいな絵にくわしい説明があって、文房具が好きな子はもちろん、そうでない子も大人も思わずはまります。

①(若木担任) ② おじさんのかさ ③ さのようこ
りっぱなかさをもっているおじさんがいました。だいにじていてなかなかかさをしてくれません。ちいさなおとこのこが「あめがふったらポンポロン」とうたったら.....。あめがふるのがたのしみになる本です。

※ 読書に親しむことは、想像力を養い、豊かな心を育みます。子どもの時代に読む本は、印象深く心に残るものです。一冊でも多く、よい本を読ませたいです。